

1 事業概要

		課名	学校教育課	事業No.	266
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		9	個性を尊重し、多様な価値観を認め合いながら、交流する	
	分野別計画				
法令・例規等	学校教育法				
事業目的	対象	小学校			
	意図	小学校の管理運営を行う			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	1年度取組	1 小学校の運営に必要なとなる燃料費、光熱水費、通信運搬費等の諸経費を負担しました。		需用費(消耗品・燃料・光熱水費等)				71,040			
2 小学校にタイムカード、留守番電話、緊急連絡用の携帯電話を配置し、教職員の働き方改善を図りました。		役務費(通信運搬費等)				5,995					
3 小学校運営の円滑化や教育活動の充実を図るため、市費による職員を配置しました。		委託料(備品管理システム、廃棄物処理)				819					
4 複式学級となっている上村小学校、和田小学校に教科講師を配置し、学習を支援しました。		使用料及び賃借料				5,441					
		旅費				1,113					
		学校教育補助員雇用				79,848					
		上村小学校等教科講師雇用				5,509					
		負担金				10					
		その他の経費				0					
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	講師、養護教諭配置	人	18	18	18	18	18	18			
	学校事務配置	人	2	2	2	2	2	2			
	調理員配置	人	2	2	2	2	2	2			
	給食リフト、学校用務員配置	人	23	23	23	23	23	23			
	上村小学校等教科講師	人	1	1	1	2	2	2			
1年度決算(千円)	予算額	199,786	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	169,775	(そ) 太陽光発電収入 505千円								
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) 過疎地域自立促進基金繰入金 5180千円							
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	5,685								
一般財源	164,090										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	2	1	10	1	111,582	84,418	小学校管理一般経費
2	1	10	2	1	10	2	82,694	79,848	学校教育補助員等雇用事業費
3	1	10	2	1	10	7	5,510	5,509	複式学級補助員等雇用事業費
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<ul style="list-style-type: none"> ・小学校にエアコンを設置したことにより、需用費(燃料費・光熱水費)が増加することが見込まれます。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休校期間において、児童や保護者への通知、課題の作成、安否等の確認など、各校で特別な対応が求められています。 ・児童数減少に伴い複式学級の増加が見込まれるなか、指導教員の力量や担う役割が大きくなっています。 							
上記の課題解決のための有効策		<ul style="list-style-type: none"> ・各校における節電、節水等の取組や、負担増分の的確な把握と予算措置が必要です。 ・各校の休校期間中における児童の安心安全の確保や、学習の保障に通じる取組への支援が求められています。 ・複式学級の教育環境の充実に向けた人的な支援が必要です。 							
次年度に向けての取り組み		<ul style="list-style-type: none"> ・各校において更なる節電、節水等に努めるとともに、負担増分の的確な把握と適正な予算執行に努めます。 ・各校中の児童の安否確認や学習の保障に通じる取組など、特別な対応に伴う事業費等を把握し必要な支援を行います。 ・上村小学校、和田小学校に講師を配置し、複式学級の教育環境の充実や教員の負担軽減を図ります。 							